

ぱりか〜ん



ぶん・え みぶのやすなり

かれのなまえは ばりか〜ん。
バリカンカットせんもんてんの
てんちょうさん。
まいにち いろいろなひとの
かみのけを カットしています。



ばりか〜んは おきゃくさんが こなくても
まいにち かかさずに はを きれいにするほど
まじめな てんちょうさん。
きょうは どんな おきゃくさんが
くるのでしょうか？



カーン

おきゃくさんが ひとり やってきました。

「いらっしゃいませ！ どうぞ こしかけてください。」



「きょうは どういたしましょうか？」

「サイドと うしろがみを カットしてほしいんだけど。」

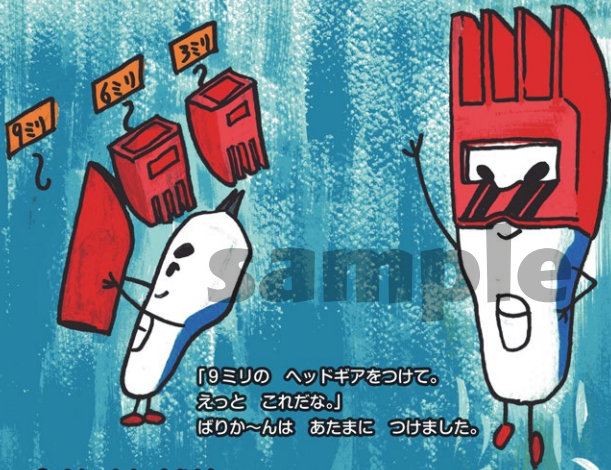
「ながさは どういたしましょうか？」

「そうだな 9ミリで おねがいします。」

「かしこまりました。」

ぱりか〜んは きあいが はいりました。





「9ミリの ヘッドギアをつけて。
えっと これだな。」
ばりか〜んは あたまに つけました。

「へんしーん! とお!」
ばりか〜んは じぶんで これが かっていいと いつも おもっています。

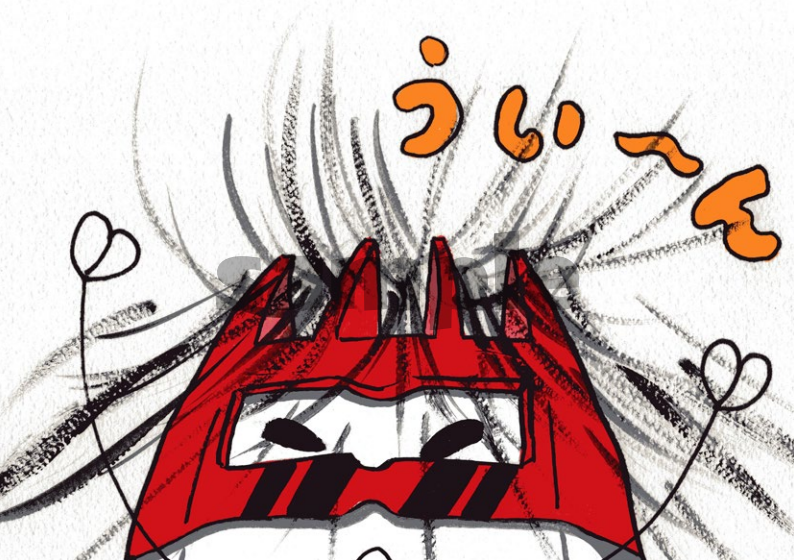
「さあ
カットしていきますよ！」
「それー！」
ぱりか〜んは
かりはじめました。
ジョリジョリ・・・
ジョリジョリ・・・

ジョリジョリ

ジョリジョリ



「しゅうばんに なくなりました。
いきおいをつけて しあげますよ！」
ばりか〜んは さいごの ちからを ふりしぼりました。



「ありがとう！ さっぱりしたよ。」
おきゃくさんは うれしそうでした。
「いいえ。こちらこそ ありがとうございました。
また いらしてください。」
ばかりか～んは まんぞくしました。



カラーン

ふたりめの おきゃくさんが やってきました。

まっくろに ひやけした やきゅうしょうねんです。

「いらっしゃいませ！ どうぞ こしかけてください！」

「きょうは どういたしましょうか？」

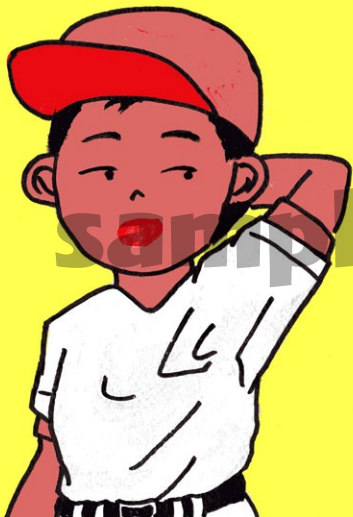
「のびてきちゃったから ぼうずに したいんだけど・・・」

「ほんとですか？ ありがとうございます！」

ぱりか～んは ところが おどりました。

ぱりか～んの とくいわざは ぼうずです。

ながさを きにしないから おもうぞんぶん かりあげられるからです。



「では かりあげていきますよー！」

ジョリジョリ・・・ ジョリジョリジョリ・・・

「やっぱり きもちがいいな～。ヘッドギアがないほうが。やっほー！！」
ぱりか～んは きもちよく かりあげていきます。

ジョリジョリジョリリ

うい〜ん



ところが すこし つかれてきました。

「かみのけに こしがありすぎて きるのに ちからが ひつようだ。」

しょうねんの かみのけは とつても げんきいっぱい ばりか〜んを つかれさせました。



うい~~~~んん…



「どうもありがとう！」

「どういたしまして。」

すっきり さっぱり くらせていただきました。」

ぶじ きれいに カットできた ばりか〜んは ひとあんしん。

カラーン

さんにんめの おきゃくさんが やってきました。

つえを ついた おじいちゃんです。

「いらっしゃいませ！ おかけください。」



「おじいちゃん。きょうは どういたしましょうか？」

「じつはね ばりか〜んくん。

きょうは この まゆげを きってほしいんじゃ。」

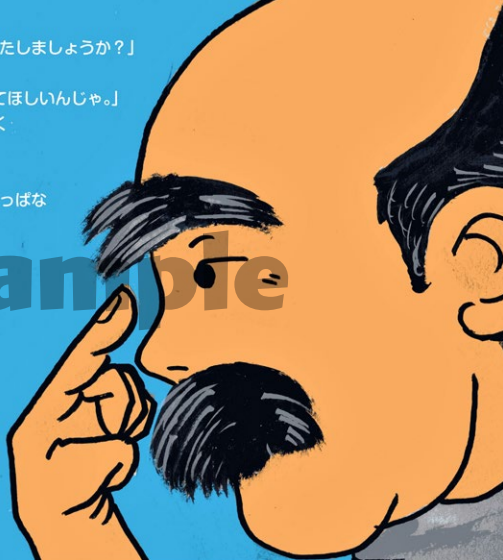
おじいちゃんは かみのけではなく

まゆげを きってほしいと

ばりか〜んに たのみました。

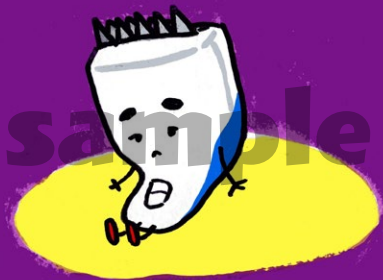
「ええ〜。おじいちゃん その りっぱな

まゆげを ですか??」



ぱりか〜んは すごく なやみました。

ながねんかけて りっぱな まゆげにしていた おじいちゃんの まゆげを きることに。
どうしていいか なやんでいると おもいつきました。



どよよ〜ん



「おじいちゃん。
その まゆげは きれないよ・・・」

「そうか どうしてじゃ？」

「ほくの バリカーンは まゆげを きるものじゃないから。」

ばりか～んは ごまかしました。

「そのまゆげは おじいちゃんに にあってるし

そのままで いてほしいなと おもいます。」

「そうか。ありがとう。」

じゃあ このままで いいかな。わるいけど よこと うしろをつるつるに してもらってもいいかな？」

「かしこまりました。よろこんで！」

ばりか～んは ほっと しました。



「それでは カットしていきますよー！」

「それー！」

ジョリジョリ・・・ ジョリジョリ・・・ ジョリジョリ・・・



「ありがとう！ すっきりしたわ。」
「どういたしまして。」
おじいちゃん にあってますね！」
おじいちゃんは よろこんで
おみせを でていきました。
ばりか〜んも まゆげを
きらずにすんで
およろこびです。



おひるになったので きゅうけいタイム。

うらにわの しばふのうえで しごとのつかれを とるのが ばりか〜んの につか。

ここは はたして どんな おきゃくさんが くるのでしょうか？

ばりか〜んの いそがしい いちにちは まだまだ つづきます。

がんばれ！ ばりか〜ん！



いしだえほん No.0056

ぱりか〜ん

2018年8月24日 初版発行

文・絵 **みぶのやすなり**

印刷・製本・発行 **石田製本株式会社**
〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31
TEL 011-676-4520
<http://i-bb.co.jp/>

©2018 Yasunari Mibuno / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。
また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。
落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909377-55-5

著者DATA

みぶのやすなり (本名:橋本恭成)

1976年生まれ

栃木県壬生町在住。

栃木県立石橋高等学校卒業、芝浦工業大学工学部卒業

現在、自動車関係サラリーマン

著者からのメッセージ

こんにちは。こどもの絵本は、自分のこどもに読み聞かせをしてから興味を持ち始めました。

小学校の時の教科書は、わたしの落書き帳のようなもので、絵を描くスペースがあれば絵で埋めていた記憶があります。

絵は、想像を豊かにする力があります。

どんな絵本でも、こどもは興味をもってくれますので、ぜひ、こどもと一緒に楽しんでください。

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が続々発売中です！
<http://p-books.jp/ehon/>

ISBN978-4-909377-55-5
C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円＋税



9784909377555



1928771012000

sample